

令和5年度 児童・保護者アンケートの結果について

過日実施しましたアンケートの結果についてお知らせします。今後、この結果をもとに改善策等を検討し、教育活動に生かしていきます。また、回答していただいた貴重なご意見も参考にさせていただき、これからの教育活動に役立てていきたいと思ひます。

なお、今年度から、小中一貫教育の観点から、石橋中学校区の5校で同じアンケートの項目になっております。また、一部各校独自のアンケート項目(25項目中4項目)も含まれています。

また、昨年度から、児童は、一人一台のタブレットを使用しての回答でしたが、今年度は保護者の皆様にもお子様のタブレットから各ご家庭でアンケートを実施していただきました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。

いただいたご意見を真摯に受け止めて子どもたちの良き成長のために、一つ一つの教育活動を大切にしていきたいと考えています。保護者の皆様のご協力、大変ありがとうございました。

実施時期: 令和5年12月 回答数: 保護者 90.3% 児童 98.4%

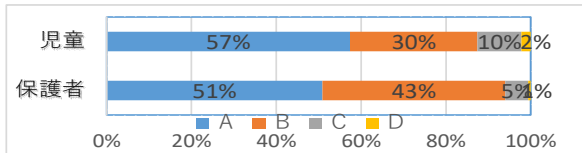
A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

(注) %の合計は、四捨五入のため100%にならないものもあります。

◇心豊かな子の育成

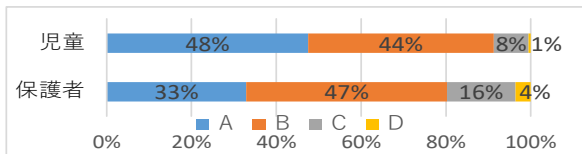
①(児)学校が楽しい。

(保)お子さんは、楽しく学校生活を送っている。



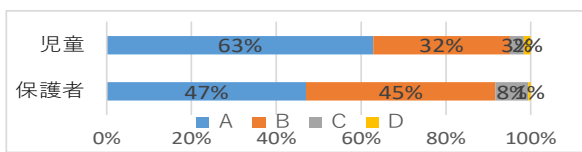
②(児)約束や決まりを守って生活している。

(保)お子さんは、約束や決まりを守って生活している。



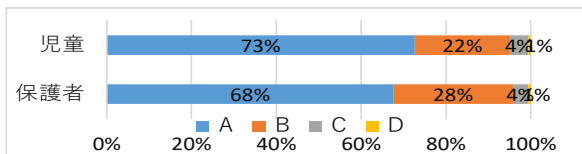
③(児)思いやりをもって生活している。

(保)お子さんは、思いやりをもった行動ができています。



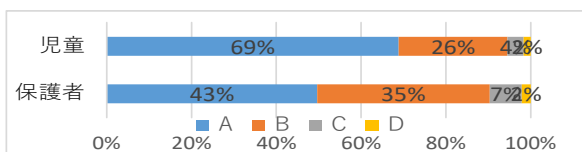
④(児)行事に一生懸命取り組んでいる。

(保)お子さんは、行事に一生懸命取り組んでいる。



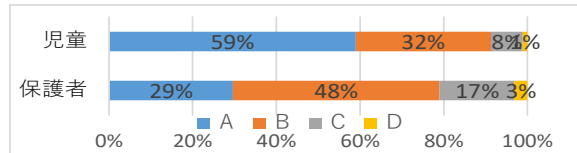
⑤(児)いじめをしない、いじめを見逃さないように心がけている。

(保)本校は、いじめのない学級づくりに努めている。



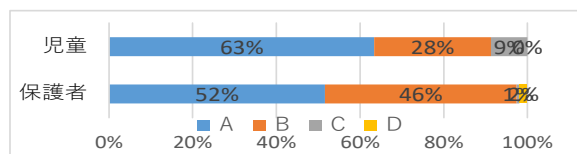
⑥(児)進んで元気にあいさつをしている。

(保)本校の子どもたちはきちんとあいさつができています。



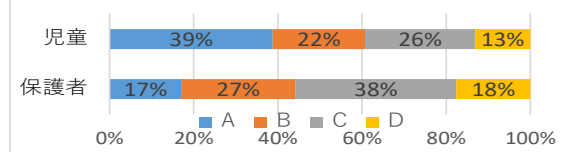
⑦(児)係や委員会や清掃などに責任をもって取り組んでいる。

(保)本校は、清掃が行き届き、学習しやすい環境である。



⑧(児)よく読書している。

(保)お子さんは、進んで読書している。



今年度から、質問項目が8項目(前年度4項目)になりました。質問①や質問④から、児童も保護者も概ね学校生活を楽しんでいると感じており、学校行事等に積極的に参加している様子が伺えます。また、質問③や質問⑦からは、思いやりや責任感を大切にしていることが結果に表れています。異学年との縦割り班での活動や学習時間でのグループ活動を取り入れたことで、仲間意識が高まり、誰とでも分け隔てなく過ごすことができたのもよい方向につながったと思われます。

質問②の決まりの遵守や質問⑤いじめに関するものでは、肯定的回答を選択した児童・保護者が多い中、回答のCを選択した児童・保護者もありました。今後、子どもたちが安心して学校生活を送る様子等を保護者の皆様にもお伝えし、いじめを絶対許さない、いじめを見逃さない鋭い人権意識の育成と豊かな人間関係を育む人権教育を進めていきます。

質問⑥のあいさつについては、児童・保護者の間で認

識の違いがあるようです。児童は「あいさつは大切」という意識はあるのだと感じます。児童の様子を見ていると、あいさつを受けるだけで、無意識にあいさつを返していないことが見受けられます。そのため客観的に見ている保護者とのずれがあるのかもしれませんが。

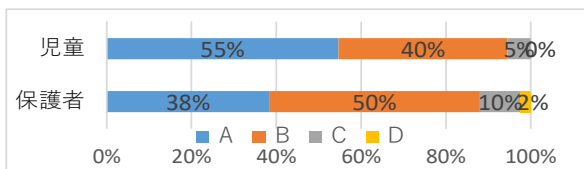
3A委員会の児童が中心となってあいさつ運動に取り組んでいます。さらに、児童が主体的に係われるようにしていきたいと思ひます。あいさつを意識するとともに、あいさつをして心も相手に向けていこうという意識も伝えていきたいと思ひます。今後も継続して、保護者の皆様をはじめ、地域の方とさらなる連携を図り、心の通ったあいさつ運動を、地域全体で進めていきたいと思ひます。

読書についての質問は、肯定的回答が低くなっています。児童の評価が高くて、保護者の評価が低いのは、保護者の方のお子様に対して願う目標の高さとお子様自身がもつ目標の高さの差異が生じているのかとも感じます。個に応じた読書啓発と各教科と関連させた読書活動を継続し、図書館利用の機会を増やして、今後も本に親しめるような読書活動を継続していきます。

◇進んで学ぶ子の育成

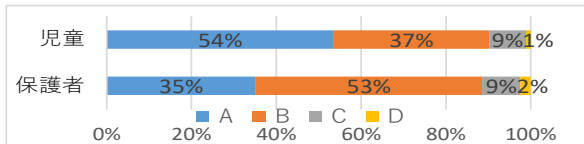
⑨(児)授業は分かりやすい。

(保)お子さんは、授業内容を理解している。



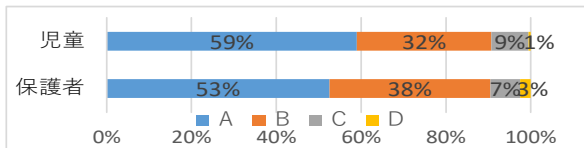
⑩(児)授業に意欲的に取り組んでいる。

(保)お子さんは、授業に意欲をもって取り組んでいる。



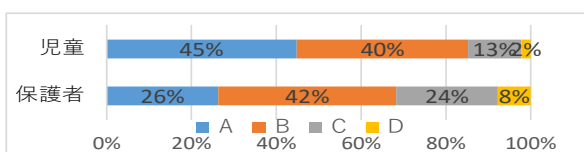
⑪(児)友だちと協力して学習し、自分の考えに生かしている。

(保)お子さんは、友だちと協力して学習している。



⑫(児)家庭で進んで学習している。

(保)お子さんは、家で宿題や家庭学習を進んでしている。



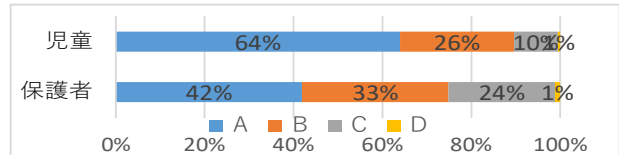
各項目も、児童・保護者とも概ね肯定的な回答でした。児童の質問⑪の友だちと協力して学習したり、話し合い活動をしたりする学習では、肯定的回答が91%であり、良好な数値を示しています。引き続き協力的な学習集団づくり、協働的な学びを提供できるよう工夫していきます。

課題としては、質問⑫の家庭学習の定着についてです。家庭学習の定着を図るための宿題の出し方や、家庭学習に対する児童の意識の向上も今後の課題として捉えていくことが大切だと考えます。また、家庭学習の充実を図るために、家庭学習の重要性について学校からの発信や啓発を今後も継続的に行いながら、学校と家庭とがさらに連携を深めていきたいと思ひます。見届けと励ましをお願いいたします。

◇健康でたくましい子の育成

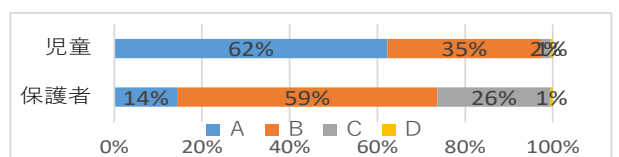
⑬(児)体育の時間や休み時間に進んで運動している。

(保)お子さんは、進んで運動している。



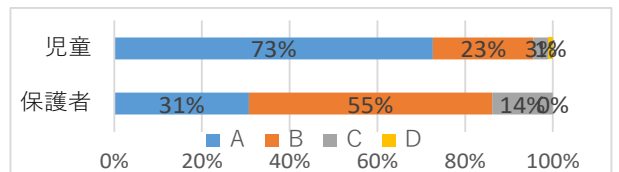
⑭(児)マナーを守って給食を食べている。

(保)お子さんは、望ましい食事のマナーを身に付けている。



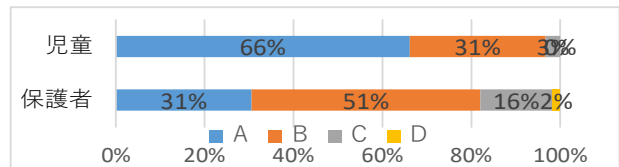
⑮(児)安全を意識して生活している。

(保)お子さんは、安全(交通ルールや遊具やインターネットの使い方など)を意識して生活している。



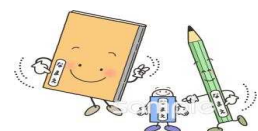
⑯(児)清潔を心がけて生活している。

(保)お子さんは、衛生面・健康面に気を付けている。



質問⑮の安全意識や質問⑯の清潔意識については、児童、保護者も同様に肯定的な回答でした。安全意識については、登下校の保護者の見守りやスクールガードボランティアの付き添いなどがあり、児童は安全に登下校できています。一方で、児童は安心してしまふところがあるため、今後も「自分で考え判断し、責任をもって行動できる力」、自己管理能力の育成に、保護者、学校、地域と協力して取り組めるよう情報共有を図っていきたくです。

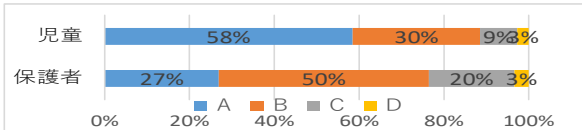
課題としては、質問⑭の判断基準が曖昧であり、保護者の方が回答しづらい点がありました。学校で大切に指導している点を保護者へも周知し、子どもたちの食事への関心を高め、安全に楽しく食事できる環境作りに努めていきます。



◇信頼される学校

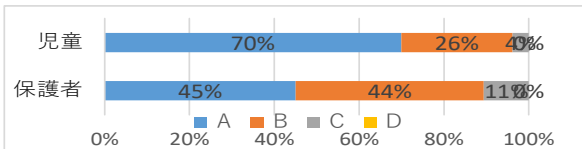
⑰(児)他の学年や他の学校との学習や活動は楽しい。

(保)本校は、小中一貫教育を推進している。



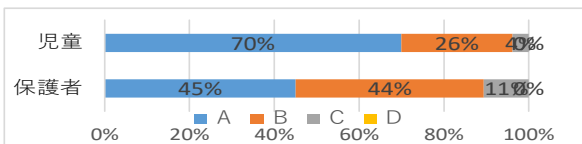
⑱(児)学校からのお知らせを家の人に渡したり伝えたりしている。

(保)本校は、積極的に学校や児童の様子をHPや各種頼りで知らせている。



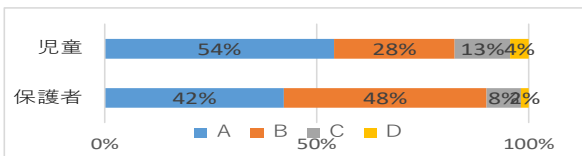
⑲(児)学校の先生以外の方が教えてくれるのは楽しい。

(保)本校は、学校運営協議会や地域・保護者と連携し、充実した行事や学習活動を行っている。



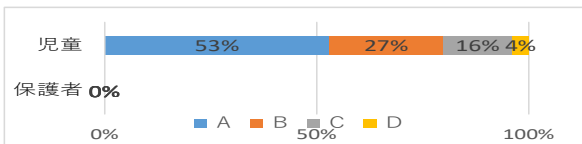
⑳(児)先生は困ったことや悩みごとを相談しやすい。

(保)本校は、困ったことや悩み事を相談しやすい。



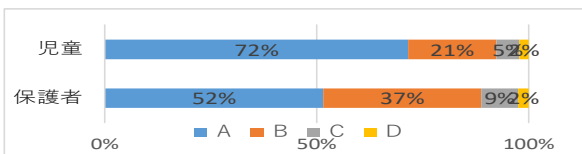
㉑(児)自分にはよいところがある。

(質問の対象は、児童)



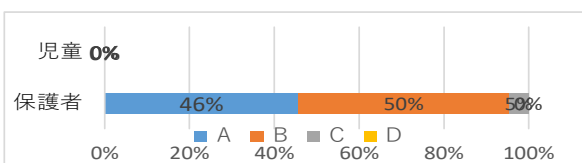
㉒(児)先生は一人一人を大切に、熱心に児童の教育にあたっている。

(保)先生は一人一人を大切に、熱心に児童の教育にあたっている。



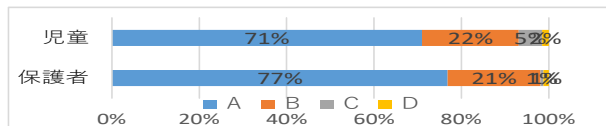
㉓(保)学校は適切な教育方針を立て、教育活動を進めている。

(質問の対象は、保護者)



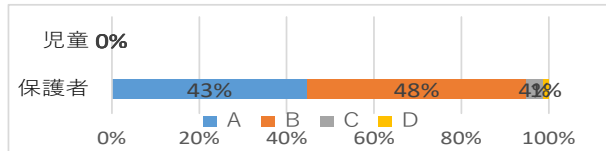
㉔(児)一部教科担任制は、児童にとってよいと思う。

(保)一部教科担任制は、児童にとってよいと思う。



㉕(保)校内は、お互いに助け合い学び合う雰囲気がある。

(質問の対象は、保護者)



質問⑲の外部講師の授業等については肯定的な結果でした。今後も、授業の質の向上、児童の興味・関心を高め、新しい学びの機会となるよう連携を図っていきたく思います。

質問⑳㉑㉕についても、概ね肯定的な結果でした。学校の教育方針や教科担任制について、深いご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。今後も教育方針や教育活動等保護者の皆様のご理解を深められるよう、情報発信の工夫に努めてまいります。

課題としては、質問⑰小中一貫教育の推進の評価が低めでした。下野市では小・中学校とのつながりをスムーズに行い、石橋中学校区で「地域とつながり社会に貢献できる子」の育成を目指して小中一貫教育を行っています。今年度は、小中合同クリーン活動を実施し、中学生が母校に来て、小学生と一緒に奉仕活動を行ったり、小・中学校の教員が、互いの授業を実施・参観したり、様々な活動を行ってきました。今後も保護者の皆様にも広く周知できるように取り組んでいきます。

また質問㉑先生への悩み相談や㉑の自己肯定感についても、概ね達成の評価ではありますが、やや不十分と感じている児童へしっかりと寄り添っていかねばなりません。児童一人一人を大切に、一人一人の声に耳を傾けながら、しっかりと向き合う時間を確保していきます。家庭と連携を図りながら、相談しやすい環境づくりと組織体制での対応を引き続き整えていきます。

